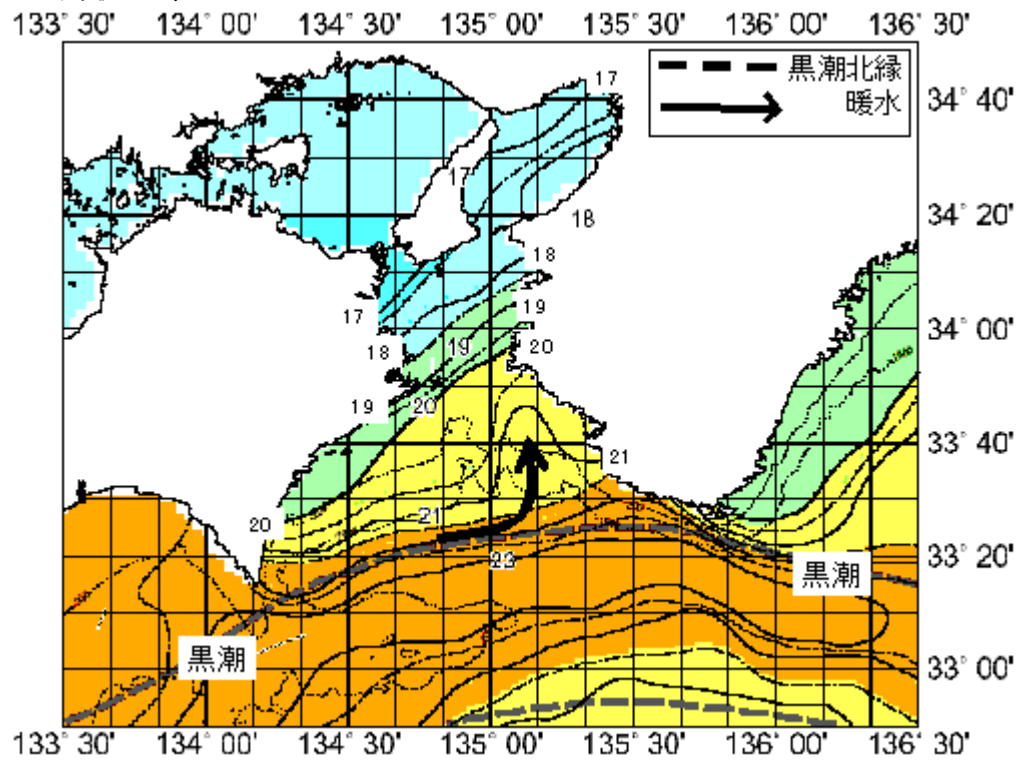


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H20.05.19)を示した。

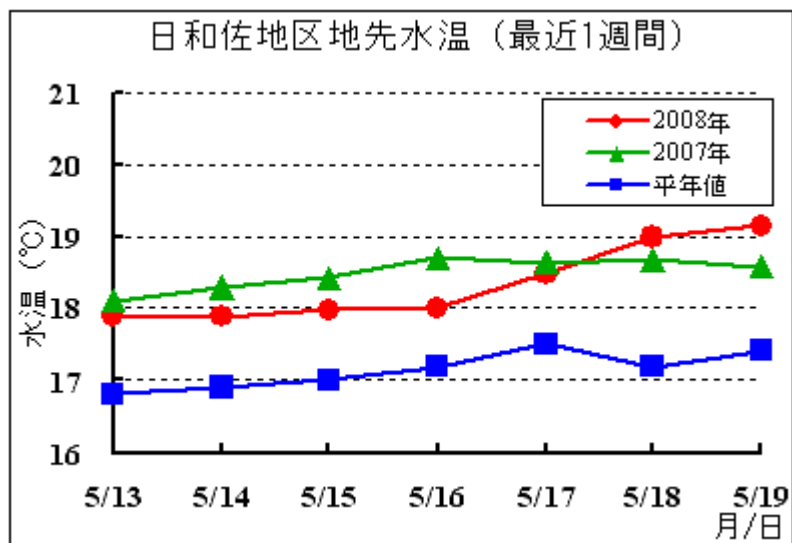
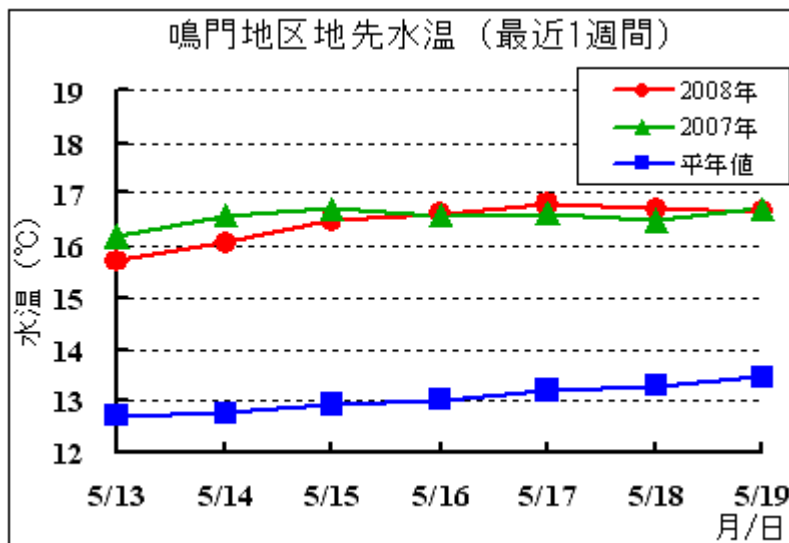
黒潮は室戸岬沖、潮岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は21～23℃台である。

表面水温は播磨灘が16℃台、紀伊水道内部が17～20℃台、外域が19～21℃台である。

紀伊水道では、和歌山県側から黒潮系水が流入している。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「かなり高め」の15.7～16.8℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の17.8～19.2℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の18.1～19.9℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、中主体にアマダイが0.2トン(1日1隻あたり27kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、ウルメイワシが0.2トン(同248kg)、クロマグロが0.2トン(同34kg)、スルメイカが1.4トン(同100kg)、マアジが2.8トン(同158kg)、マイワシが2.8トン(同177kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、イサキが2.2トン(同449kg)、大主体にクロダイが0.3トン(同62kg)、小主体にサバフグが0.3トン(同66kg)、タチウオが0.3トン(同69kg)、大主体にマアジが0.6トン(同125kg)、マダイが0.3トン(同53kg)、マルソウダが0.4トン(同90kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にカツオが4.7トン(同212kg)、キンメダイ類が0.4トン(同83kg)、小主体にシイラが0.3トン(同18kg)、大主体にタチウオが0.6トン(同23kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.5トン(同18kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが34.4トン(同269kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 05月12日～05月18日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他	
延縄	海部沿岸	アマダイ	8	212	27	中主体	
小型定置網		ウルメイワシ	1	248	248		
		クロマグロ	6	205	34		
		スルメイカ	14	1,394	100		
		マアジ	18	2,839	158		
		マイワシ	16	2,828	177		
		イサキ	5	2,245	449		
大型定置網		クロダイ	5	312	62	大主体	
		サバフグ	5	329	66	小主体	
		タチウオ	5	343	69		
		マアジ	5	626	125	大主体	
		マダイ	5	264	53		
		マルソウダ	5	448	90		
		カツオ	22	4,653	212	大主体	
釣り		キンメダイ類	5	415	83		
		シイラ	18	316	18	小主体	
		タチウオ	25	565	23	大主体	
		紀伊水道	タチウオ	27	495	18	特大主体
		パッチ網	シラス	128	34,400	269	

特異事項:

播磨灘沖合から海部郡下灘にかけて、傘計30cm前後のアカクラゲやミズクラゲが出現している。

週間予報:

黒潮は、室戸岬・潮岬で接岸で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「かなり高め」の16後半～17℃台、日和佐地先で「高め」の19℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上